

9月20日～26日は 動物愛護週間です!



ペットはあなたの家族です。愛情と責任を持って飼いましょう！



- 犬は必ず登録し、鑑札をつけましょう。
- 犬の飼い主の皆さんへ



ペットを飼う前に

- ・飼う目的を考えましょう。
- ・住宅環境やライフスタイルにあつたペットを選びましょう。
- ・愛情と責任を持って飼いましょう。
- ・習性、生理、生態を理解しましょう。
- ・法令や病気についての知識を持ちましょう。



お済みですか？ 愛犬の登録と注射



犬は、登録と年1回の狂犬病予防注射が飼い主に義務づけられています。

また、今年度の狂犬病予防注射が済んでいない場合は、動物病院で注射を受けることになります。

料550円)」の交付を受けてください。

近隣への配慮を忘れず、ルールやマナーを守って家族の一員であるペットと仲良く暮らしましょう。

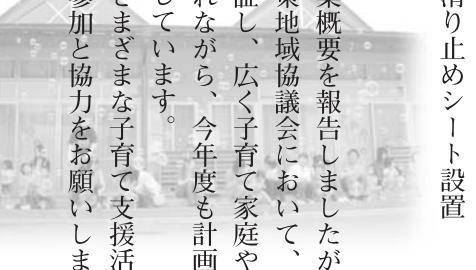
- 迷い犬、野良犬の捕獲、かみつき事故等
- 飼い方の相談、飼養できなくなつた動物の引き取り等
- 狂犬病予防注射済証を生活環境課へ提出し、「注射済票(交付手数料550円)」の交付を受けてください。



猫の飼い主の皆さんへ

- ・毎年1回、狂犬病予防注射をうけましよう。
- ・しつけをしましよう(生後3ヶ月ころから始めましょう)。
- ・フンは飼い主が責任を持つて処理しましよう。
- ・放し飼いはやめましょう。
- ・繁殖を希望しない場合は去勢、不妊手術をしましよう。
- ・名札や目印となるものをつけましよう。
- ・繁殖を希望しない場合は去勢、不妊手術をしましよう。

問い合わせ／子育て支援課 (☎ 581-2121 内線251) へ。



以上、平成19年度の事業概要を報告しましたが、町では次世代育成支援対策地域協議会において、計画事業の実施状況を検証し、広く子育て家庭や関係機関の意見を取り入れながら、今年度も計画的に子育て支援策を展開しています。

今後も、町が実施するさまざまな子育て支援活動への皆さんの積極的な参加と協力をお願いします。

幼児クラブ	親子	40組(80人)	47回実施
火曜どんぐり		76組(152人)	47回実施
木曜どんぐり		62組(124人)	47回実施
子どもクラブ	ホップ	26人	5回実施
ステップ		19人	5回実施

設置灯数 46灯

- 公園の整備・管理
町内15箇所の都市公園(約87万m²)の管理や巡回を定期的に行い、安全・安心な環境の維持に努めました。
- 不審者から子どもを守る
対応マニュアルの作成
「地域の子どもは、地域で守り育てる」を展示し、子どもたちへの声かけ運動を実施しました。
- 防犯灯の設置拡大
地区からの申請により防犯灯を設置し、夜間ににおける危険個所の解消を図りました。
- 公共交通機関のバリアフリー化
寄居駅東武東上線、秩父鉄道線ホームトイレ改修への補助(多機能トイレの新設、ペーチェア・ベビーシートの設置)
寄居駅周辺道路(天沼通り線、大町常木線等)の歩車道の段差改修
・桜沢駅の階段部に滑り止めシート設置

子どもの遊び場づくりの充実

- 子どもの遊び場の活性化
地区からの要望に基づき、児童遊園地の修繕に対する補助を行いました。

③子どもの安全の確保 取り組みの推進

- 良質な住宅の供給
良好な子育て世帯向け町営住宅の供給を推進しました。

町営住宅中道中団地(RC6階33戸)新設(うち2戸はバリアフリー対応)

④子育てを支援する生活環境の整備 および住環境の整備促進

- 子育てに配慮した地域
および住環境の整備促進